

平成20年2月27日

南海電気鉄道株式会社

こうやさん

高野山の観光情報サイトを開設

サイト名：『南海高野ほと・ねっと』

<http://www.nankaikoya.jp>

南海電鉄(社長：亙 信二)では、沿線最大の観光地である高野山をより広く、詳細に紹介するため、高野山の観光情報サイト『南海高野ほと・ねっと』(<http://www.nankaikoya.jp>)を3月1日(土)に開設します。

これまで当社では、当社ホームページ内に「高野山ガイド」のコンテンツを掲載していましたが、それを進化させ、『南海高野ほと・ねっと』という新規サイトとして開設します。同サイトでは従来の同地区での行事・イベント情報や見どころ紹介に加え、新たに読者の投稿を受け付けるコンテンツを追加し、参加型のサイトを目指します。(投稿は今後順次募集します)

宿坊に関する「特集」を連載するほか、当社社員による同地区の「みどころ紹介」(第1回は高野山ケーブル)や、奥の院での鳥のさえずり、急勾配を登る電車の走行音といった山内の「音」に着目したコンテンツを追加します。

当社では、「南海高野ほと・ねっと」の開設により、「高野山旅行 = 南海」のイメージ付けと、その浸透を図るとともに、同地区の知名度向上、旅客誘致を目指します。

詳細は別紙のとおりです。



『南海高野ほと・ねっと』のトップページ

< 別 紙 >

1. 名 称

南海高野ほっと・ねっと

2. URL

<http://www.nankaikoya.jp>

3. 公開日

平成20年3月1日(土)

4. 対応言語

日本語、英語、フランス語

5. サイトの特徴

読者モデルを募集し、高野山旅行の感想などを掲出（3月中旬から募集予定）
弘法大師にまつわる伝説を募集し、掲出
奥の院での「鳥のさえずり」や、「急勾配を登る電車の走行音」など高野山の「音」を紹介
高野山に関する当社社員が登場し、同地区にまつわる話や山内の「みどころ」を紹介
高野山のグルメスポットやおみやげ物の紹介、写経・瞑想(阿字観)など、山内だからこそできる体験の紹介

以上